

2022年度事業計画書

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

- ① 2022年4月～2023年3月まで、第18期・第19期奨学生75名に、奨学給付金を分割給付する。
- ② 2022年 4月 第19期奨学生50名の認定証授与式を開催する。
- ③ 2022年 5月 社会見学として、国会見学を行う。
- ④ 2022年 7月 奨学生と財団役員及び選考委員との交流会を開催する。
- ⑤ 2022年 7月 日本の伝統芸能に親しむ目的で歌舞伎鑑賞教室を開催する。
- ⑥ 2022年 9月 財団機関誌「らんびき」2022年度版(250部)を発行し、関係機関及び関係者に配布する。
- ⑦ 2022年 9月 日本の文化に触れ、又 奨学生相互の交流を深めるため名所旧跡等を訪ねる。
- ⑧ 2022年10月 第20期奨学生募集のため募集要綱を都内の大学に送付し、推薦の依頼を行う。
- ⑨ 2022年11月 社会見学として長谷川香料(株)の業務内容を理解してもらうため、総合研究所を見学する。
- ⑩ 2023年 1月 日本の伝統と文化に触れてもらうため、大相撲を観戦する。
- ⑪ 2022年12月～2023年1月 奨学生選考委員により、書類及び面接審査を行い、40～50名程度の候補者を選出し、2023年3月開催の理事会に諮る。
- ⑫ 2023年 3月 奨学期間を修了する奨学生と、財団役員との交流会を開催する。
- ⑬ 事業計画及び収支予算策定、事業報告及び収支決算書の承認、その他財団運営に関する事項の同意並びに審議承認を得るため、理事会及び評議員会を2022年6月及び2023年3月、その他必要がある場合に開催する。